

令和7年3月3日14時00分
近畿地方整備局
福井河川国道事務所

直轄砂防事業の完成に伴い砂防施設を福井県に引き継ぎます

くずりゅうがわ ～ 九頭竜川水系直轄砂防事業完成式典の開催 ～

昭和40年9月の奥越豪雨による旧西谷村の壊滅的な被害などを契機に、昭和53年から国により進めてまいりました九頭竜川水系直轄砂防事業につきましては、令和7年3月に完成することになりました。

この度、事業の完成を記念して、地元関係者の方々をお招きし、完成式典を開催します。

○日時: 令和7年4月19日(土)13:00～14:10(予定)(12時00分受付開始)

○場所: 結とぴあ(多田記念大野有終会館) 大野市天神町1番19号

○主催: 国土交通省 近畿地方整備局、福井県、大野市

■九頭竜川水系直轄砂防事業の目的

九頭竜川水系直轄砂防事業は、九頭竜川流域の治水上重要な施設である真名川ダム、笹生川ダムの治水機能の保持及び、福井県と岐阜県を結ぶ国道157号(緊急輸送路)を土石流による被害から保全すると共に、豊富な水資源を利用した発電施設等の重要施設の保全や、奥越高原県立自然公園に指定された優れた自然環境を保全、山間レクリエーションの空間を確保することを目的としています。

本事業は、砂防法に基づき国の直轄事業として実施してきたものであり、今般整備が完了したことに伴い、砂防施設を福井県に引き継ぐものです。

<取 扱 い>

<配 布 場 所>

近畿建設記者クラブ
福井県政記者クラブ

大手前記者クラブ

<問 合 せ 先 >

国土交通省 近畿地方整備局 福井河川国道事務所
副所長 伊藤 大司 (内線 204)
工務第一課長 牧野 貴久 (内線 311)
TEL 0776-35-2661 (代表)

九頭竜川水系直轄砂防事業完成式典

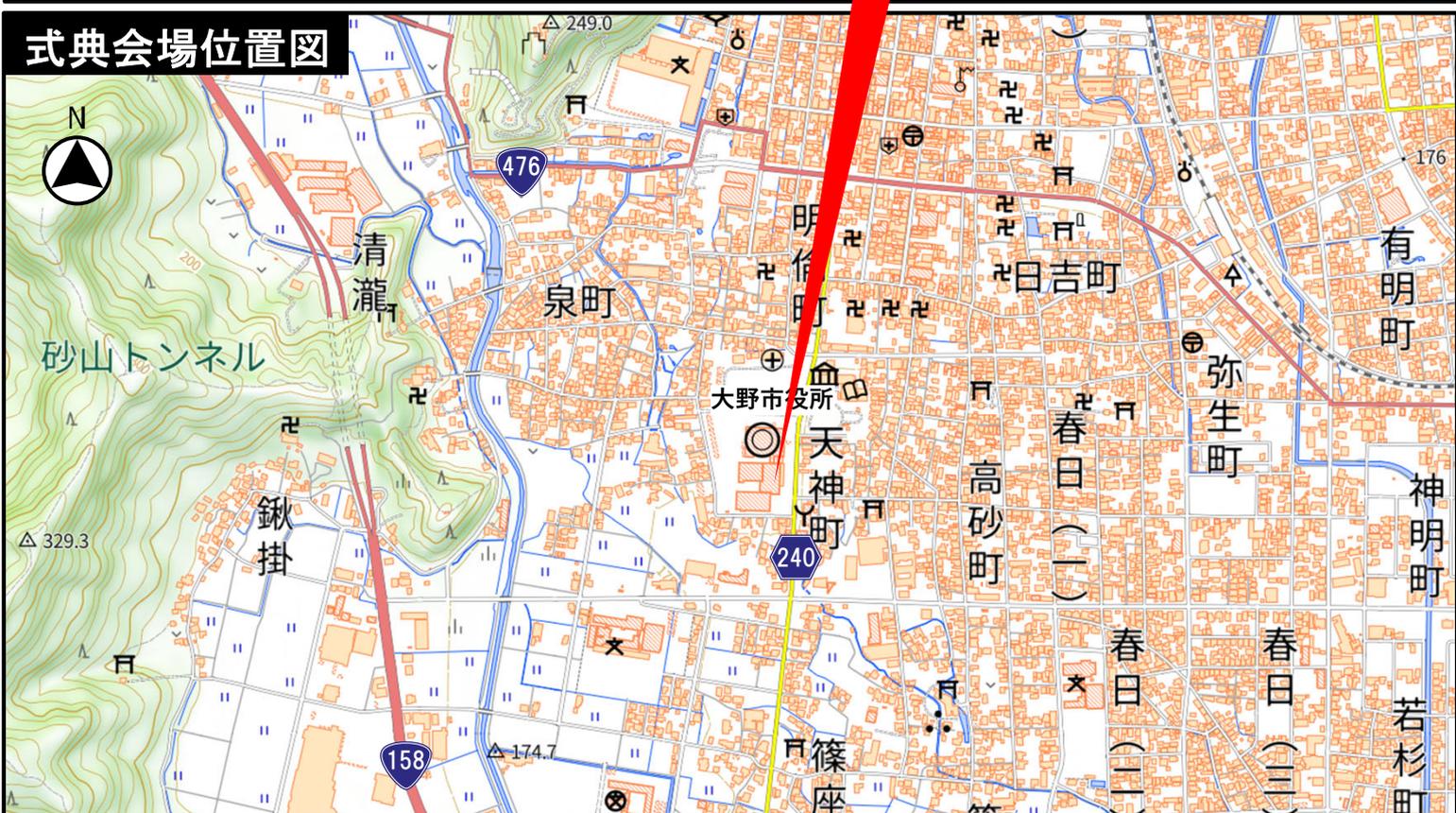
○式典概要

1. 日時 令和7年4月19日(土) 13時00分開式 (12時00分受付開始)
2. 場所 結とびあ(多田記念大野有終会館) 大野市天神町1番19号
3. 主催 国土交通省近畿地方整備局・福井県・大野市
4. 取材 報道関係者で取材希望の方は「取材申込み送信票」に必要事項をご記入の上、メール、FAXにて当事務所窓口まで送付をお願いします。

全体図



式典会場位置図



報道関係者へのお知らせとお願い

◆九頭竜川水系直轄砂防事業完成式典

日 時 令和7年4月19日(土) 13時00分開式(12時00分受付開始)

会 場 結とぴあ(多田記念大野有終会館) 大野市天神町1番19号

タイムスケジュール(予定)

12:00 受付開始

13:00 開式

主 催 者 国土交通省近畿地方整備局、福井県、大野市

◆事前申し込み

式典の取材希望の方は次ページ送信票により、電子メール(kkk-info-fukui@mlit.go.jp)またはFAXにて、令和7年4月11日(金)12時までにお申し込みください。

◆九頭竜川水系直轄砂防事業完成式典に関する取材について

取材にあられる報道関係者は、以下の事項に十分留意して頂き、行事の円滑な遂行にご協力下さいますよう、お願い申し上げます。

◆留意事項

- ・当日、記者及びカメラマンの方は、自社の腕章を着用していただきますよう、お願いいたします。
- ・写真・VTR撮影は、所定の場所をお願いいたします。所定の場所以外での撮影はご遠慮下さい。

※撮影場所については、当日ご案内いたします。

- ・式典進行に支障を及ぼしますので、関係者への直接的な取材はご遠慮下さいますようお願いいたします。

【お問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 福井河川国道事務所
副所長 伊藤 工務第一課長 牧野
TEL 0776-35-2661(代表)

4/19 九頭竜川水系直轄砂防事業完成式典 報道関係者 取材申込み 送信票

1. 会社名

2. 氏名 (ふりがな)

3. 連絡先

電話番号

FAX番号

メールアドレス

4. 車両関係

駐車券の郵送先

車両台数

ナンバー、車種、色

※複数名の取材を希望される場合は、全員分の氏名、連絡先をご記入ください。

※電子メールによる申込みの場合、タイトルを「4/19 式典参加申込み」とし、上記1から4
までをメール本文に記載ください。

<F A X> 0776-35-6979

<メールアドレス> kkr-info-fukui@mlit.go.jp

<TEL> 0776-35-2661(代表)

国土交通省 近畿地方整備局 福井河川国道事務所

総務課 三谷 篤史 宛

事業の概要

昭和40年9月の奥越豪雨では未曾有の大雨となり、流域内のいたるところで山腹が崩壊しました。

昭和53年度より、流域からの土砂の流出を抑制するとともに、真名川ダム、笹生川ダムの治水機能を長期にわたって維持安定を図るほか、国道157号や発電施設等の保全を目的に砂防事業を進めてきました。



過去の災害実績

昭和40年9月 おくえつ 奥越豪雨

約36時間で1,044mmの
降雨量を記録

- ・前線の活動による集中豪雨により、旧西谷村の約7割に当たる184戸が流出・埋没し、廃村となりました。まながわ
- ・この災害を機に、真名川ダム建設・九頭竜川水系直轄真名川砂防事業に着手しています。



にしたに
西谷村役場(土石流被害)



しもわかご
下若生子地区の被災状況



なかじま
中島地区の被災状況

平成16年7月 ふくい 福井豪雨

81mm/h
1時間雨量の記録を更新

- ・前線の活動による豪雨により土石流が発生。発電所の被災により、電力供給が約10ヶ月停止しました。
- ・福井県と岐阜県を結ぶ緊急輸送路でもある国道157号において約3ヶ月交通が途絶しました。



なかじま
中島第二発電所の被災状況



なかじま
洪水で削り取られた中島公園



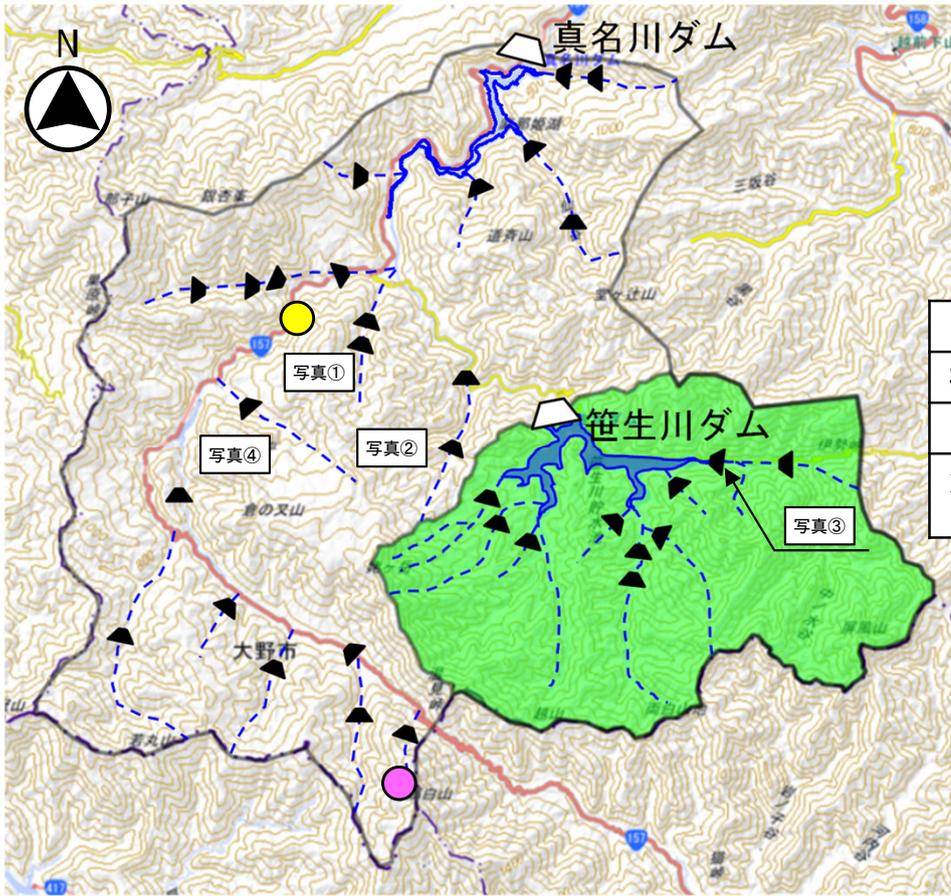
国道157号の流失状況



道路橋の流失状況

砂防施設の完成状況

平面図



種別	記号	個所数
砂防堰堤	▲	32基
山腹工	●	1箇所
災害復旧 護岸工	●	1箇所

完成写真（代表的なもの）

